

～飛騨市民カレッジ開催レポート 第14号～

[2023年3月17日（飛騨市民カレッジ Facebook ページより）](#)

【学びの最前線を知り、新しい学びにチャレンジ！】

去る3月14日（火）、法政大学経営学部経営学科の教授で、現在、組織論や社会論、コミュニケーション論、学習論の視点から、創造的な活動としての「学習」を再構成していく研究活動に取り組んでいらっしゃる長岡健先生を講師にお迎えし、「新しい学び」をテーマにした講座を開催しました！

この日は、社会の変化とそれに伴う学びの変化を、これまでの具体的な実践例も交えながら、「そもそも学びとは何か？」「我々に必要な学びとは？」「これからどう学んでいくと良いのか？」という流れで紹介いただきました。

より個人が主体的に変わり続けることが個人の成長にとって意味をもつ現代において、情報伝達（収集）の学びではなく、聴きながら考える、考えながら聴くといった、より楽しくて創造性に溢れた学習が必要というお話や「創造的な学び」の実践に必要な空間や思考のお話。

例として、いつものコミュニティとは違う場所に参加をし違和感を味わう体験をしてみることや「ヘンなのは自分」という意識を持つことなど、常に自分自身を揺さぶり凝り固まらない自分であることの重要性を教えてくださいました。

講演の後には、参加者同士の対話の時間も設け、少し「創造的な学び」に触れていた



だく体験もしていただきました。参加者の皆様には、この日、同じ時間、同じ空間に集っていただいたからこそその特別な学びを持ち帰っていただけていたら嬉しいです。